



【防災標語】

- ・「お」…押さない
- ・「は」…走らない
- ・「し」…しゃべらない
- ・「も」…戻らない



校外学習に行きました

2年生は防災学習とチームビルディングの2本立てでした。それぞれの目的・目標は達成できたでしょうか。皆さんの振り返りから一部抜粋します。

前者に関して「事前学習ではわからなかったことがわかったのいい経験になりました」という記述があるのをみて、今回の機会を提供できて良かったと先生たちも思っています。たくさんの資料や当事者の方の話から、当時を想像することができたことは今後の糧になると思います。あ～楽しかったなあで終わるのではなく、心が動いたことを胸に刻み、防災学習を知識の蓄積だけではなく生きた学びにしましょう。

後者に関してでは「自分の意見を言うだけじゃなく、他の人の意見を受け入れて、試してみたり、協力しないと目標を達成することができないと分かった。協力しようとしないとどれだけ良いアイデアがあっても一生その先に進めないことが分かったから、協力をたくさんしようと思った」「うわべだけの協力と本当の協力は全然違うんだなと気付くことができた」というものがありました。学校生活において協力することが目的ではありませんが、あらゆる目標の達成を考えたときに協力することはほぼ必須の手段になってきます。その価値や難しさに気付けたことからこの体験も皆さんにとって価値あるものになったようで良かったです。



～期末懇談（三者懇談）のお知らせ～

7月9日（水）～16日（水）の6日間、『三者懇談』を予定しています。担任とお子様・保護者の三者で、学校での1学期の様子を振り返るとともに、夏休みの過ごし方や2学期に向けての目標などをお話する時間になればと思っています。保護者のみなさまにおかれましては、ご多用の中大変ご無理をお願いいたしますが、ご予約いただきますようよろしくお願い申し上げます。

		枚方市立杉中学校2年生 6月行事予定	2年給食
1	日		
2	月	1年LGBTQ講演会（井上鈴佳先生）体育館	○
3	火	心臓二次心電図（対象者、前回欠席者）10:00～ 3年6限進路学習（高校講話）	○
4	水	水1～4、6（5時間授業）テスト1週間前クラブ停止 尿検査予備日	○
5	木		○
6	金	金1～4、水5（5時間授業）	○
7	土		
8	日		
9	月		○
10	火		○
11	水	期末テスト	×
12	木	期末テスト	×
13	金	期末テスト 3年アルバム用写真（クラブ）撮影日11:00頃～	×
14	土		
15	日		
16	月	（クラブ写真撮影予備日） ※ウオッチウオッチキャンペーン（ノーチャイム）	○
17	火	※ウオッチウオッチキャンペーン（ノーチャイム）	○
18	水	※ウオッチウオッチキャンペーン（ノーチャイム）	○
19	木	※ウオッチウオッチキャンペーン（チャイム有）	○
20	金	6限研究授業（数学3-2、理科2-1、美術3-7、社会2-7） ※原則クラブなし ※ウオッチウオッチキャンペーン（チャイム有）	○
21	土		
22	日		
23	月	専門委員長との打ち合わせ	○
24	火	専門委員会	○
25	水	3年 5限授業風景撮影 6限個人写真撮影	○
26	木	心臓二次医師検診14:00～	○
27	金	6限放送集会（15分）＋不審者対応避難訓練（30分）	○
28	土		
29	日		
30	月	創立記念日	

教育相談期間

月1	月2	月3	月4	月5	月6
火1	火2	火3	火4	火5	火6
水1	水2	水3	水4	水5	水6
木1	木2	木3	木4	木5	木6
金1	金2	金3	金4	金5	金6

月1	月2	月3	月4	月5	月6
火1	火2	火3	火4	火5	火6
理数					
国社音					
英技家					

月1	月2	月3	月4	月5	月6
火1	火2	火3	火4	火5	火6
水1	水2	水3	水4	水5	水6
木1	木2	木3	木4	木5	木6
金1	金2	金3	金4	火2	火3

月1	月2	月3	月4	月5	月6
火1	火2	火3	火4	火5	火6
水1	水2	水3	水4	水5	水6
木1	木2	木3	木4	木5	木6
金1	金2	金3	金4	火3	金6

本を通して考える② 「パーフェクトな意思決定 / 安藤広大」

「ガチャ」という言葉が話題になった。私たちには、ランダムにカードが配られる。そして、手札を見る。そのカードに、不満を持つか。それとも、いったん受け入れて、その上で最適な一手を打つか。この一瞬が、「停滞する人」か「成長する人」かの分かれ道となる。

上記の文章と通じるところが今回の校外学習にもあって、意味のあるものと捉え成長につなげられた杉中2年生を誇りに思います。防災センターでの取り組みでもチームビルディングでも、文句を言おうと思えばいくらでも言うことができます。しかし、左記の振り返りの引用からもわかる通り、前向きにそれぞれに取り組み、意味あるものとして価値づけできたみなさんは素晴らしい。日々のどんな状況、どんな取り組みでも同じです。どう捉えて、どう行動に移して、何を得るのかは自分次第です。ぜひ、「成長する人」のマインドを大切に続けましょう。ナイス杉中生！！